資料２

ひろしま保育・介護人材応援プロジェクトの推進について

平成２９年２月２日
ひろしま保育・介護人材応援プロジェクト

1　ひろしま保育・介護人材応援プロジェクトの取組（案）

プロジェクトの目的

保育や介護を担う人たちが誇りを持っていきいきと働ける環境をつくる。

ひろしま保育・介護人材応援プロジェクト会議

- 地域団体、経済団体など多様な関係者が理解を深めながら、プロジェクトの推進方法を適宜点検し、取組を効果的に進めていくための場とする。

（年１回程度開催）

具体的な取組

保育・介護人財サポート事業

- 保育・介護事業者、地元企業、行政等が一体となって、保育・介護人材の実質的な処遇改善につながる生活支援を行う。（平成29年度に事業化を予定）

介護のお仕事魅力発信イベント

- 介護職の社会的評価の向上につなげるため、市民に対し介護職の魅力や意義を伝えるイベントを実施する。

→ 処遇改善

→ 機運醸成

2　保育・介護人財サポート事業（案）～ドゥプレを活用した共助の推進

事業概要

市内事業所の保育・介護人材を対象にした以下の取組を、地元企業、事業者、行政等が一体となって実施

1．買物支援サービス

① スーパー等での買物割引サービス

協力店（スーパー等）による買物割引（現金割引又はポイント還元等）の実施

② 買物補助券の配付サービス

・上記①の協力店で使用できる買物補助券を発行（年間12,000円/人（半期 6,000円 × 2期））

・補助券代（年間12,000円/人）は事業者（雇用者）と市が折半

※ 広島市中小企業勤労者共済事業（通称:ドゥプレ）の仕組みを活用（会員証・補助券の発行、補助券の精算、協力店・事業者との契約ほか）し実施。

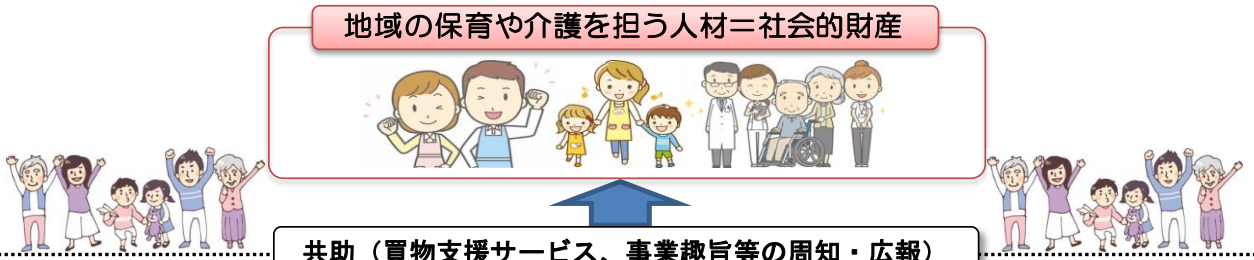
＜ドゥプレとは＞
（公財）広島市文化財団が、地元中小企業を対象に行っている福利厚生サービス（弔慰金等の給付、人間ドックの助成、リクリエーション事業の実施等）

2．事業趣旨等の周知・広報

保育・介護人材の現状や必要性、本事業の趣旨等の周知・広報等の実施（のぼり・ポスターの掲示、イベント等でのＰＲ等）

※ サービスの開始時期（予定）は、平成29年10月（事業の内容について詳細は、今後、プロジェクト会議等の意見を踏まえ検討）

（イメージ）



共助（買物支援サービス、事業趣旨等の周知・広報）

広 島 市	保育・介護事業所	協力店（スーパー等）	地域団体・地元企業等
補助券経費（1/2負担） 事務局経費補助	入会金、会費（補助券1/2負担）、事務局経費の一部負担	割引サービスの提供、補助券使用、のぼり等の掲出等	事業紹介・PR等への協力 人材の認知・独自取組等

事務局（公益財団法人広島市文化財団（ドゥプレ））

・会員募集、会員証・買物補助券の発行、会員管理、費用（会費）の徴収、補助券の精算等、事業実施に係る事務処理全般
・普及啓発に係るPR用ツール（ポスター・のぼり等）の作成・配布、サービスの企画・実施

事業効果

◆地域の多様な関係者が協力して取り組むことで、保育・介護人材が社会的財産として認知され、当該職業のやりがい・魅力の向上につながる。

◆買物支援により、対象者の日常的な経費の一部を割引・補助することで、実質的な処遇改善を図ることができる。

◆良質な人材が確保され、保育・介護サービスが充実することで、子育てや介護を理由に働くことができない方や離職した方等の就業促進につながる。

３　介護のお仕事魅力発信イベント

１　日時
　平成29年2月26日（日）　11：30～15：30

２　場所
　広島県立産業会館　西館　第3、4展示場

３　内容
⑴　ステージイベント
・　ゲストによる講演
・　介護職員によるトークショー
・　介護ロボットの実演

⑵　各種ブースでの催し
・　介護のお仕事相談コーナー
・　介護ロボット・機器、福祉用具の展示・体験
・　高齢者疑似体験　など

４　その他
　隣の展示場で、ケアコンテスト（介護技術競技会）を同時開催